

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	北方四島周辺海域操業等対策事業	事業番号	10156
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北方四島周辺海域における安全操業に係る具体的な対応策を協議し、円滑な操業の実現と、事業管理業務を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	北方四島周辺海域における安全操業に係る具体的な対応を協議し、中央要請活動等を行うことにより、適正な操業期間や漁獲量等の調整を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 必要に応じた中央要請活動の回数	0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回	1回
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				2,518		2,518		2,518
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			2,518		2,518		2,518
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				601		601		601
総事業費(=事業費+職員人件費)				3,119		3,119		3,119
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現状ではない。
今後の動向・市民ニーズなど	北方海域における、拿捕・臨検等の危険に脅かされることのない安全操業の早期実現に向けて、漁業者をはじめ市民は望んでいる。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本事業により、適正な操業期間及び漁獲割当量が確保されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北方四島周辺海域における安全操業の円滑な推進を図るための事業であり市が取り組む必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 北方四島周辺海域操業対策協議会において、既に負担金が徴収されている。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	国際漁業対策経費	事業番号	10156
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日本とロシアの長期的かつ安定的な漁業関係の構築と、当市の主要漁業であるコンブ漁業の維持発展を図るため、強力な漁業外交の推進や、国としての積極的かつ最大限の関与並びにコンブ輸入割当制度の堅持と分野別関税撤廃の素子、無秩序な水産物輸入自由化防止と現行関税率等の堅持を国等へ要請する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	強力な対口漁業外交が展開されることで、漁業交渉の円滑化が図られ、漁業者にとって、適切な操業条件が確保される。 外国産昆布に対する現行関税率を堅持することで、中国などの安価な昆布の輸入が阻止され、当市の昆布漁業従事者の安定的かつ持続可能な漁家経営の維持を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H30)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 対口漁業出漁隻数	664隻	-	431隻	413隻	392隻	334隻	681隻	681隻
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				200		14		200
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			200		14		200
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.25		0.25		0.25
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				1,878		1,878		1,878
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,078		1,892		2,078
単位コスト実績値1(=総事業費÷成果実績値)				6.2		5.7		
単位コスト実績値2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現状ではない。
今後の動向・市民ニーズなど	当市漁業の大半は対口漁業に依存しており、各対口漁業交渉において適切な操業条件が整備されることで、漁業者の安全・安心な操業機会が確保されるとともに、安定的な水揚げに繋がるものであり、市民ニーズは非常に高い。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本事業により、適切な操業条件等が確保されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 漁協のみならず、水産協会や商工会議所など関連産業とともに、当市がおかれている窮状や要望を国等に訴えるにあたり、サケマス対策本部と同様、市が意見集約を担い、主体となって進める必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 現状ではない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)			
事務事業名	国際漁業対策経費	事業番号	10156	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
				<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日本とロシアの長期的かつ安定的な漁業関係の構築と、本市の主要漁業であるコンブ漁業の維持発展を図るため、強力な漁業外交の推進や、国としての積極的かつ最大限の関与並びにコンブ輸入割当制度の堅持と分野別関税撤廃の素子、無秩序な水産物輸入自由化防止と現行関税率等の堅持を国等へ要請する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	強力な対口漁業外交が展開されることで、漁業交渉の円滑化が図られ、漁業者にとって、適切な操業条件が確保される。 外国産昆布に対する現行関税率を堅持することで、中国などの安価な昆布の輸入が阻止され、本市の昆布漁業従事者の安定的かつ持続可能な漁家経営の維持を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 ホタテガイ生産量	-	1,402t	683t	非公表	非公表	非公表	15,000t	15,000t
2 ハナサキガニ生産量	-	138t	135t	非公表	非公表	非公表	180t	237t
3 栽培漁業研究センターの整備	-	-	-	完成	-	-	100%	100%
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				878		472		879
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			878		472		879
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.25		0.25		0.25
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				1,878		1,878		1,878
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,756		2,350		2,757
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現状ではない。
今後の動向・市民ニーズなど	各種沿岸資源の維持・増大は漁業経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズは高い。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	ロシア200海里さげ・ます流し網漁の禁止を受け、平成28年より国等に対し幾多の要請活動を実施した結果、本市が望む要望事項全ての実現には至っていないもの、一部影響を受けた漁業者に対する支援策等の実現には至った。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 サケマス対策本部の事務局として今後においても市が主導となって取り組む必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国等に対し、ロシア200海里さげ・ます流し網漁の禁止により影響を受けた漁業者の対策を国等に対し支援を求める事業であることを鑑みると、受益者本人から負担を徴することは現実的ではなく、必要性はない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月